

～施工管理技士の資格について～

施工管理技士の資格取得制度が変わり、以下のメリットがあります。

①1級2級共に、第一次検定が合格すると
【施工管理技士 補】の資格が取れます。

旧制度は学科試験が合格しても
実地試験が合格しないと資格取得になりませんでした。

※旧制度/学科試験・実地試験が、新制度/第一次検定・第二次検定に名称が変わっています。

②旧制度は、実地試験が不合格になってしまった時
学科試験のパスの権利を、翌年までしか持ち越せませんでした。
翌々年になると、また学科試験から受験が必要でしたが
新制度は、**技士補の資格（第一次検定合格）が取得出来れば
第二次検定を受けるまでのパス権利が無期限になります。**

以上の事から、チャレンジ！！積極的な受検をお奨めします。

※各施工管理技士の詳細は別紙確認の上、よろしく申し上げます。



【1級 管工事施工管理】

試験日/第一次検定 令和6年9月1日（日）

合格発表日/第一次検定 令和6年10月3日（木）

試験日/第二次検定 令和6年12月1日（日）

合格発表日/第二次検定 令和7年3月5日（水）

申し込み インターネット 令和6年5月7日（火）～6年5月21日（火）23：59

書面申し込み 令和6年5月7日（火）～6年5月21日（火）当日消印有効

※新規申込の際は、住民票コードの入力が必要

受検料金 第一次検定 10,500円（非課税） 第二次検定 10,500円（非課税）

試験会場 札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇 10地区

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が19歳以上の者（平成18年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

※令和6年度より施工管理技術検定の受験資格が変わります。<https://www.jctc.jp/exam/kankouji-1/>参照

【2級 管工事施工管理】

試験日/第一次検定（前期） 令和6年6月2日（日）

合格発表日/第一次検定 令和6年7月2日（火）

試験日/一次検定（後期） 第二次検定 令和6年11月17日（日）

合格発表日/一次検定（後期） 令和7年1月6日（月） 第二次検定 令和7年3月5日（水）

申し込み インターネット「一次検定（前期）」令和6年3月6日（水）～6年3月21日（木）23：59

書面申し込み「一次検定・二次検定」「一次検定（後期）」「二次検定」令和6年7月9日（火）～6年7月23日（火）

当日消印有効

インターネット「一次検定・二次検定」「一次検定（後期）」「二次検定」令和6年7月9日（火）～6年7月23日（火）23：59

※「一次検定のみ」はインターネットから直接受検申し込みを行ってください。申込用紙は販売しません

※新規申込の際は、住民票コードの入力が必要

申込用紙の販売/インターネット郵送販売 令和6年6月24日（月）～6年7月15日（月）

対面窓口販売 令和6年6月24日（月）～6年7月23日（火）

※「一次検定・二次検定」「二次検定のみ」の2種類で1部各1,000円（消費税含む）

受検料金 第一次検定・第二次検定 10,500円（非課税） 第一次検定 5,250円（非課税） / 第二次検定 5,250円（非課税）

試験会場 「一次検定（前期）」札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇 10地区

「一次検定（後期）」札幌、青森、仙台、宇都宮、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、那覇 14地区

「二次検定」札幌、青森、仙台、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、那覇 13地区

【2級 管工事施工管理】

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が17歳以上の者（平成20年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

※令和6年度より施工管理技術検定の受験資格が変わります。<https://www.jctc.jp/exam/kankouji-2/>参照

【1級 電気工事施工管理】

試験日/第一次検定 令和6年7月14日（日）

合格発表日/第一次検定 令和6年8月23日（金）

試験日/第二次検定 令和6年10月20日（日）

合格発表日/第二次検定 令和7年1月10日（金）

申し込み 一次検定 令和6年2月22日（木）～6年3月8日（金）

※一次検定のみ受験者は4月5日（金）まで受付可能（インターネット申請）

二次検定 令和6年2月22日（木）～6年3月8日（金）

申込書類 ※詳細については、基金の発行する「受検の手引」または <https://www.fcip-shiken.jp/> 参照

受検料金 一次検定 13,200円（非課税） 二次検定 13,200円（非課税）

試験会場 札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、沖縄 10地区

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が19歳以上の者（平成18年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

※令和6年度より施工管理技術検定の受験資格が変わります。 <https://www.fcip-shiken.jp/>参照

【2級 電気工事施工管理】

試験日/第一次検定（前期） 令和6年6月9日（日）

合格発表日/第一次検定 令和6年7月10日（水）

試験日/一次検定（後期） 第二次検定 令和6年11月24日（日）

合格発表日/一次検定（後期） 令和7年1月10日（金） 第二次検定 令和7年2月7日（金）

申し込み インターネット「一次検定（前期）」令和6年2月9日（金）～6年3月8日（金）

「一次検定（後期）」「一次検定・二次検定」「二次検定」令和6年6月26日（水）～6年7月24日（水）

インターネット 令和6年6月26日（水）～6年7月24日（水）

書面申請 7月10日（水）～6年7月24日（水）

※前期日程において、二次検定の実施はありません

受検料金 第一次検定・第二次検定 13,200円（非課税） 第一次検定 6,600円（非課税） / 第二次検定 6,600円（非課税）

試験会場 「前期」札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、沖縄 10地区

「後期」札幌、青森、仙台、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、沖縄 13地区

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が17歳以上の者（平成20年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

※令和6年度より施工管理技術検定の受験資格が変わります。<https://www.fcip-shiken.jp/>参照

【1級 建築施工管理】

試験日/第一次検定 令和6年7月21日（日）

合格発表日/第一次検定 令和6年8月23日（金）

試験日/第二次検定 令和6年10月20日（日）

合格発表日/第二次検定 令和7年1月10日（金）

申し込み 一次検定 令和6年2月22日（木）～6年3月8日（金）

※一次検定のみ受験者は4月5日（金）まで受付可能（インターネット申請）

二次検定 令和6年2月22日（木）～6年3月8日（金）

申込書類 1) 受検申請書及び受検申込書

2) 住民票

3) 写真1枚（縦4.5cm×横3.5cm、申請前6月以内に撮影したもの）

4) 受検手数料郵便振替払込受付証明書

5) 学校卒業証明書

6) 受検資格により、異なる場合があるので、基金の発行する「受検の手引」または基金のHP確認のこと

7) 提出先/〒105-0001 港区虎ノ門4丁目2番12号 虎ノ門4丁目MTビル2号館 TEL 03-5473-1581

一般財団法人建設業振興基金試験研修本部

※詳細については、基金の発行する「受検の手引」または <https://www.fcip-shiken.jp/> 参照

受検料金 一次検定 10,800円（非課税） 二次検定 10,800円（非課税）

試験会場 札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇 10地区

【1級 建築施工管理】

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が19歳以上の者（平成18年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

※令和6年度より施工管理技術検定の受験資格が変わります。<https://www.fcip-shiken.jp/>参照

【2級 建築施工管理】

試験日/第一次検定（前期） 令和6年6月9日（日）

合格発表日/第一次検定 令和6年7月10日（水）

試験日/一次検定（後期） 第二次検定 令和6年11月24日（日）

合格発表日/一次検定（後期） 令和7年1月10日（金） 第二次検定 令和7年2月7日（金）

申し込み インターネット「一次検定（前期）」令和6年2月9日（金）～6年3月8日（金）

「一次検定・二次検定」「一次検定（後期）」「二次検定」令和6年6月26日（水）～6年7月24日（水）

インターネット 令和6年6月26日（水）～6年7月24日（水）

書面申請 7月10日（水）～6年7月24日（水）

※前期日程において、二次検定の実施はありません

申込用紙の販売/インターネット郵送販売 令和6年6月24日（月）～6年7月15日（月）

対面窓口販売 令和6年6月24日（月）～6年7月23日（火）

※「一次検定・二次検定」「二次検定のみ」の2種類で1部各1,000円（消費税含む）

受検料金 第一次検定・第二次検定 10,800円（非課税） 第一次検定 5,400円（非課税） / 第二次検定 5,400円（非課税）

試験会場 「前期」札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇 10地区

「後期」札幌、青森、仙台、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、沖縄

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が17歳以上の者（平成20年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

【1級 土木施工管理】

試験日/第一次検定	令和6年7月7日（日）
合格発表日/第一次検定	令和6年8月15日（木）
試験日/第二次検定	令和6年10月6日（日）
合格発表日/第二次検定	令和7年1月10日（金）

申し込み インターネット 令和6年3月22日（金）～6年4月5日（金）23：59
書面申し込み 令和6年3月22日（金）～6年4月5日（金）当日消印有効
※新規申込の際は、住民票コードの入力が必要
※第一次検定のみインターネットから直接受検申し込み

受検料金 第一次検定 10,500円（非課税） 第二次検定 10,500円（非課税）

試験会場 一次検定 札幌、釧路、青森、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、那覇 14地区
二次検定 釧路、青森、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、岡山、広島、高松、福岡、那覇 13地区

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が19歳以上の者（平成18年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

※令和6年度より施工管理技術検定の受験資格が変わります。<https://www.jctc.jp/exam/doboku-1/>参照

【2級 土木施工管理】

試験日/第一次検定（前期）※種別を土木のみとする 令和6年6月2日（日）

合格発表日/第一次検定 令和6年7月2日（火）

試験日/第一次検定（後期）※種別土木、鋼構造物塗装、薬液注入 令和6年10月27日（日）

第二次検定※種別土木、鋼構造物塗装、薬液注入 令和6年10月27日（日）

合格発表日/一次検定（後期） 令和6年12月4日（水） 第二次検定 令和7年2月5日（水）

申し込み インターネット「一次検定（前期）」令和6年3月6日（水）～6年3月21日（木）23：59

書面申し込み「一次検定・二次検定」「一次検定（後期）」「二次検定」令和6年7月9日（火）～6年7月23日（火）

当日消印有効

インターネット「一次検定・二次検定」「一次検定（後期）」「二次検定」令和6年7月9日（火）～6年7月23日（火）23：59

※「一次検定のみ」はインターネットから直接受検申し込みを行ってください。申込用紙は販売しません

※新規申込の際は、住民票コードの入力が必要

申込用紙の販売/インターネット郵送販売 令和6年6月17日（月）～6年7月9日（火）

対面窓口販売 令和6年6月17日（月）～6年7月17日（水）

※「一次検定・二次検定」「二次検定のみ」の2種類で1部各1,000円（消費税含む）

受検料金 第一次検定・第二次検定 10,500円（非課税） 第一次検定 5,250円（非課税） / 第二次検定 5,250円（非課税）

試験会場 「一次検定（前期）」※種別を土木のみとする 札幌、仙台、東京、新潟、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇10地区

「一次検定（後期）土木」札幌、釧路、青森、仙台、秋田、東京、新潟、富山、静岡、名古屋、大阪、松江、岡山、

広島、高松、高知、福岡、熊本、鹿児島、那覇 20地区

「一次検定（後期）鋼構造物塗装、薬液注入」札幌、東京、大阪、福岡、4地区

「二次検定 土木」札幌、釧路、青森、仙台、秋田、東京、新潟、富山、静岡、名古屋、大阪、松江、岡山、広島、高松、高知、福岡、鹿児島、那覇 19地区

「二次検定 鋼構造物塗装、薬液注入」札幌、東京、大阪、福岡 4地区

「二次検定」札幌、青森、仙台、東京、新潟、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、鹿児島、那覇 13地区

受検資格 第一次検定/令和6年度中における年齢が17歳以上の者（平成20年4月1日生まれた者も含む）

第二次検定/令和6年度から令和10年度までの5年間は制度改正に伴う経過措置として

「令和6年度からの新受検資格」と「令和5年度までの旧受検資格」のどちらも受検が可能です。

※令和6年度より施工管理技術検定の受験資格が変わります。<https://www.jctc.jp/exam/doboku-2/>参照

※1級2級共に、土木施工管理は細分化されており、注意が必要となります。

※国外における実務経験について

建設業法に基づき建設業の許可を受けた者が請け負う日本国外での建設工事における実務経験であれば、国内の実務経験と同様に認められます。

また、上記以外の国外における実務経験を有する者については、国土交通大臣に事前に個別申請し、認定の交付を受けることで、土木施工管理の技術検定を受験することができます。

ただし、申請者の現住所が国外の場合は申請できません。